

## 中津市幼稚園教育研修会に参加しました!

中津市教育委員会が主催する「幼稚園教育研修会」に参加しました。今回のテーマは、保護者への効果的な対応の在り方や、園児へのほめる指導の在り方です。

最初は、中津市教委が準備された保護者対応向上研修 DVD を視聴し、効果的な対応について実践的な協議を行いました。私自身、保護者の思いに寄り添いながらも、組織的な対応の具体について、参加された先生方から大いに学びました。

私の講演の演題は「ほめる、認める、感謝する」で、園児だけでなく、保護者、そして同僚とのコミュニケーションについて協議を通して伝えました。先生方は、熱心にメモを取り、協議ではそれぞれの自分の思いを出し合い、アンケートには欄外まで記入される方も多かったです。終始笑顔の先生方の姿から、正に「最大の環境は教師である」と感じました。最高(幸)の時間でした。ありがとうございました。



NO.71 2022年7月 中津市幼稚園教育研修会

### 拍手をすると

拍手はされた人だけでなく、拍手をする人も、周りの人も笑顔になりますね。

### 幼稚園の先生とは?

#### 【研修前 (一部抜粋)】

- ・ スーパーマン
- ・ 子どものホステス
- ・ 子ども達のサポーター
- ・ 子ども達と遊びの中で成長を促す人
- ・ 子ども達の成長のお手伝いをする人
- ・ 笑顔でふるまう (対応する) 人
- ・ 子ども達と共に遊び学ぶ人
- ・ 子ども達と仲良くする人
- ・ 女優 ・ 役者
- ・ 何でも屋
- ・ 子どもの成長を保護者の方と一緒に見守る人
- ・ 子どもの成長を一番身近で見ることが出来る人
- ・ 変身できる人、遊びをみつける人
- ・ なりたかった職業

#### 【研修後 (一部抜粋)】

- ・ ドラえもん
- ・ 笑顔をつくり出す人
- ・ 子どもと親のサポーター
- ・ 子どもと保護者をほめて認める存在
- ・ 子ども達を伸ばすことができる人
- ・ ほめる、認める、感謝し、寄り添う存在
- ・ 成長する子どもの応援団
- ・ ほめ上手な人
- ・ 子どもの心を豊かにする人
- ・ 保護者と同じチームの仲間
- ・ 子どものありのままを受け入れる人
- ・ よくしかり、よくほめる人 (上手に)
- ・ 人と人をつなぐ人 (子ども、心、家庭)
- ・ 私の楽しみ



NO.73 2022年7月 中津市幼稚園教育研修会

### 笑顔の連鎖

笑顔は連鎖します。先生方の笑顔は、保護者や子どもにもつながることでしょう。



NO.69 2022年7月 中津市幼稚園教育研修会

### 楽しいことは

楽しいことは伝わりやすい。だから、正しいことを伝える時は、楽しく語り合きましょう。



NO.72 2022年7月 中津市幼稚園教育研修会

### 自己開示

自分の素直な思いが言えるのは、周りの人が肯定的に聴いてくれるから。



NO.70 2022年7月 中津市幼稚園教育研修会

### 美点凝視

しっかり見ると良い所がどんどん見つかる。そして、共に笑顔があふれてくる。

### 【ふりかえり (一部抜粋)】

- ・ 「ほめる、認める、感謝する」今日の研修の中で、実際に多くの先生方が自分に言ってもらえたことで、心も元気になり自然と笑顔になりました。このことを子ども達へも繋げていきます。
- ・ 幼稚園の教員はほめることは得意ですが、あまりほめられたことはなかったかな?今日は周りの方からほめられてうれしかったです。
- ・ 研修では、他の先生方にほめられることで、ほめられることの嬉しさ、感謝を伝える事の大切さを改めて感じました。
- ・ 「正しいことは伝わりやすい」自分の子どもの頃の体験からそう思います。正しいことにこだわりすぎていたので、肩の力を抜いて関わっていこうと思いました。
- ・ 研修では、笑っているうちに自分がほめられているように感じました。子どもたちも保護者もほめられたい、認められたいのだと感じました。ほめる割合を増やしていきたいです。
- ・ 常に自分を振り返り「失敗」ではなく「経験」と捉え、子ども達や保護者、先生方と向き合っていこうと思います。
- ・ ほめるのも楽しく笑顔いっぱいの日でした。「ほめる達人」になって子ども達と楽しい毎日を過ごしたいと思います。
- ・ ほめるために、一人ひとりの子どもをよく見ていきます。子どもと一緒にたくさん笑顔があふれる場をつくっていきます。
- ・ 改めて自分のほめ方を見直すきっかけになりました。保育だけでなく、私生活でも活かしていきたいと思いました。
- ・ 保護者思いを聴いて受け止めることが大切だと感じました。子どもも保護者も私自身も、毎日それぞれいろいろな思いや事情を抱えながら来ているのだと思ったら、考え方が変わりました。

研修会の最後の「謝辞」は、私が新採用の時の教え子さんからいただきました。中学校の頃から常に前向きで、周りに元気になる姿勢は変わらず、一言一言に優しさで感謝の気持ちが込められて涙が出そうでした。私は幸せ者です。